科目名	キャリアデザイン４							年度	2026
英語科目名	Career Design 4							学期	後期
学科・学年	ＡＩシステム科 ２年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	安孫子　かおり		教員の実務経験			実務経験の職種			

【科目の目的】

業界研究・企業研究においては、企業ホームページ、J-Navi、就職支援サイトなどから情報を収集しまとめる。まとめる内容は、基本的な企業情報（財務状況、業務分野、給料、福利厚生など）、就職支援サイトの人事のブログなどから推察される、必要とされる人物像、J-Naviなどの過去の受験情報、みんなの就職活動日記などの、学生視点からの就職活動報告、OB訪問、ヒアリング、その他など。

【科目の概要】

各自が業界研究・企業研究を行い進路決定に向けた努力を行う。業界研究・企業研究では、企業ホームページ、J-Navi、就職支援サイトなどから情報を収集しまとめる。また、『就職活動ノート』を作成し、それに沿って活動状況をチェックし指導する。進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す。

【到達目標】

この科目の到達目標は、希望企業から内定をいただく（進路を決定する）ことである。主体的に自己の進路を選択・決定できる能力やしっかりとした勤労観、職業観を身に付け、社会人・職業人として自立していくことができるようにする。また、自分の職業人生を自ら創造するキャリアデザインの重要性を理解して、目的意識を持って残り１年間の学生生活を送る姿勢を身につける。同時に社会人としての基礎力であるコミュニケーション能力の向上をめざす。

【授業の注意点】

この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。各自が就職活動を行い、内定に向けた努力をすること。ただし、授業時数の４分の３以上出席しない者は成績評価ができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル３ 優れている	レベル２ ふつう	レベル１ 要努力
到達目標 A	希望企業から内定をもらう	受験した企業から内定をもらう	受験した企業から内定をもらっていない
到達目標 B	主体的に自己の進路を選択・決定できる能力と勤労観、職業観を身に付けて発揮できる。	主体的に自己の進路を選択・決定できる能力や、勤労観、職業観の基本的な概念を理解している。	主体的に自己の進路を選択・決定できる能力、ならびに勤労観、職業観を身に付けていない
到達目標 C	社会人としての基礎力であるコミュニケーション能力があり、常に発揮することができる	社会人としての基礎力であるコミュニケーション能力がある	社会人としての基礎力であるコミュニケーション能力がない
到達目標 D	目標とする資格を受験し合格した	目標とする資格を受験した	目標とする資格を受験していない
到達目標 E			

【教科書】

キャリアサポートブック

【参考資料】

無し

【成績の評価方法･評価基準】

以下の事項を総合的に評価する。
･課題の提出状況、課題から判断する授業理解度、授業出席率、授業への参加態度

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	キャリアデザイン４	年度	2025
英語表記	Career Design 4	学期	後期

回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	企業研究	企業ホームページ、CarrierMap、就職支援サイトなどから情報を収集しまとめる	1	企業HPの活用	企業ホームページから、就活に必要な情報を入手できる	3	
			2	CarrierMapの活用	CarrierMapから、就活に必要な情報を入手できる		
			3	就職支援サイトの活用	就職支援サイトから、就活に必要な情報を入手できる		
2	個別企業説明会対策	履歴書、プロフィールシート、自己ＰＲシートなどを見直し、作成する	1	履歴書の作成	希望する企業から内定を得る履歴書を作成できる	3	
			2	プロフィールシート作成	希望する企業から内定を得るプロフィールシートを作成できる		
			3	自己PRシートの作成	希望する企業から内定を得る自己PRシートを作成できる		
3	個人指導(1)	就職活動ノートに沿って個人指導／進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1	個人指導	希望する進路に必要な課題を洗出し取組むことができる	3	
			2	資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
4	個人指導(2)	就職活動ノートに沿って個人指導／進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1	個人指導	希望する進路に必要な課題を洗出し取組むことができる	3	
			2	資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
5	個人指導(3)	就職活動ノートに沿って個人指導／進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1	個人指導	希望する進路に必要な課題を洗出し取組むことができる	3	
			2	資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
6	個人指導(4)	就職活動ノートに沿って個人指導／進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1	個人指導	希望する進路に必要な課題を洗出し取組むことができる	3	
			2	資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
7	個人指導(5)	就職活動ノートに沿って個人指導／進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1	個人指導	希望する進路に必要な課題を洗出し取組むことができる	3	
			2	資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
8	個人指導(6)	就職活動ノートに沿って個人指導／進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1	個人指導	希望する進路に必要な課題を洗出し取組むことができる	3	
			2	資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
9	個人指導(7)	就職活動ノートに沿って個人指導／進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1	個人指導	希望する進路に必要な課題を洗出し取組むことができる	3	
			2	資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
10	個人指導(8)	就職活動ノートに沿って個人指導／進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1	個人指導	希望する進路に必要な課題を洗出し取組むことができる	3	
			2	資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
11	個人指導(9)	就職活動ノートに沿って個人指導／進路決定者は、資格取得のための自習をし、受験・合格を目指す	1	個人指導	希望する進路に必要な課題を洗出し取組むことができる	3	
			2	資格取得	希望する資格取得の勉強を行い合格することができる		
12	冬休み中の就職活動に関わる指導	冬休み前のまとめと就職活動を継続する学生に対して注意事項を伝達する	1	就活支援	冬休みにすべき課題を洗い出し取り組むことができる	3	

		して注意事項を伝達する					
13	冬休み中の就職活動報告会(1)	冬休み中の就職活動（内定者は企業の研修など）に関して各自が発表する	1	活動報告	就職活動の内容を的確にまとめ上げ表現することができる	3	
14	冬休み中の就職活動報告会(2)	冬休み中の就職活動（内定者は企業の研修など）に関して各自が発表する	1	活動報告	就職活動の内容を的確にまとめ上げ表現することができる	3	
15	企業研究	個別企業説明会に向けて企業研究を行う	1	企業研究	企業を調べ受験する企業を決定し適切な履歴書の作成する	3	
評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							